

レイプ防ぐには

「美しい女性と同数の兵士が必要」

1/28 A

【ローマー南島信也】凶悪事件が比較的少ないことで知られるローマー市内で今月3件の婦女暴行事件



ベルルスコーニ
首相

伊首相発言が物議

が起きているが、ベルルスコーニ伊首相の「レイプは避けられない」との発言が物議を醸している。伊各紙によると、首相は25日、地方選挙の応援のために訪れたサルデーニヤ島で聴衆を前に「レイプを防ぐには、美しい女性の数と同じくらい兵士が必要だ」と述べた。これに対し、野党側は「レイプ

に遭った女性に対して配慮のない不快な冗談だ。首相は国民の安全を保証できないことを示した」と一斉に反発。だが首相は「数百万人も美しい女性に敬意を払ったものだ」と、どこ吹く風の様子。ベルルスコーニ政権は犯罪増加の理由として不法移民の急増を挙げ、治安強化に乗り出している。また頻発する事件を受け、都市部のパトロールのために軍兵士を増員することを決めている。